

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当
 内線: 4318 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B43	県産木材利用拡大事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 6年度	根拠法令	森林・林業基本法、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律		宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	11, 12, 15
					分野施策	040938 県産木材の利用拡大と林業の振興	SDGsターゲット	11-a, 12-8, 15-1, 1
1 事業概要			5 事業説明					
川上から川下まで県産木材を利用しやすい環境を整備し、森林資源を無駄なく活用することで、県産木材の利用拡大を図り、森林の循環利用を促進する。			(1) 事業内容 素材生産活性化事業 10,595千円 ICTを活用し、森林資源量管理・需要情報マッチング、山元での素材仕分け等の取り組みを支援。					
(1) 素材生産活性化事業 補助金の要望が当初の見込みを下回ったことによる減額 △1,813千円			(2) 事業計画 ア 素材生産活性化事業 (ア) 高精度森林情報活用 ① ICTを活用した毎木調査支援 (イ) 山土場情報収集・管理 ① 素材仕分け作業支援 ② ICTを活用した丸太自動認識システム・素材情報管理					
2 事業主体及び負担区分 森林組合、素材生産者、林業・木材産業関係者 (1/2)			(3) 事業効果 県産木材の供給量 平成27年度：87,000m3 → 令和3年度：116,000m3					
3 地方財政措置の状況 なし			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 川上から川下までの林業・木材産業関係者と連携し、効率的な県産木材の用途拡大と利用拡大を図る。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円			(5) 補正予算の概要 補助金の要望が当初の見込みを下回ったことによる減額					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,813						△1,813	8,782
現計額	10,595						10,595	